

## “今週の国際宇宙ステーション(ISS)”

※特に断りの無い限り日付は日本時間です。

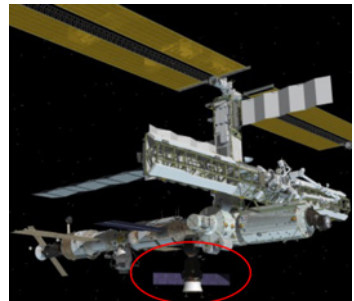
- ☆最初のISS構成要素打上げから2202日経過しました
- ☆第10次長期滞在クルーのISS滞在は46日経過しました
- ☆ISS動向

第10次長期滞在クルーのリロイ・チャオとサリザン・シャリポフ両宇宙飛行士は、米国時間11月24日に、ソユーズ宇宙船のスラスト試験を行い、スラスト1基を除いて正常に終了しました。この1基のスラストについては、ISSの運用に将来的にも影響は無いと判断されました。

米国の感謝祭の日(米国時間11月25日)に、ふたりは七面鳥のくん製とポテトを食べて祝いました。

また、11月29日午後6時29分からおよそ30分間かけて、ピアース(ロシアのドッキング室)にドッキングしていたソユーズ宇宙船のザーリャ下部のドッキングポートへの移動が行われました。これは、2005年に2回予定されているロシアの船外活動を行うときにエアロックとしてピアースを使用するために行われたものです。

他の活動として、ふたりは来月に予定されているプログレス補給船(15P)の分離の準備を始めました。次のプログレス補給船(16P)の打上げは、12月24日の予定です。



ソユーズ宇宙船をザーリャ下部のドッキングポートに移動させた後のイメージ図(線内がソユーズ宇宙船)



移動中のソユーズ宇宙船

## “スペースシャトル飛行再開に向けて”

## ☆固体ロケットブースタ、ケネディ宇宙センターに到着

スペースシャトルは、オービタに外部燃料タンク(ET)と2基の固体ロケットブースタ(SRB)を結合させて打ち上げられます。

米国時間11月22日に、スペースシャトル・ディスカバリー号のSRBの1基がNASAケネディ宇宙センターに到着し、スペースシャトル組立棟(VAB)に搬入されました。

今後2基目のSRBおよびETが搬入された後、ETとSRBの結合が行われる予定です。その後、オービタであるディスカバリー号が結合されて、引き続き打上げ準備が進められていきます。

出典: [http://www.nasa.gov/multimedia/imagegallery/image\\_feature\\_233.html](http://www.nasa.gov/multimedia/imagegallery/image_feature_233.html)



VABに搬入されたSRB下部

## “トピック”

## ☆小島文部科学副大臣、筑波宇宙センターご視察

11月22日、小島敏男文部科学副大臣が、筑波宇宙センターを訪れました。小島副大臣は、無塵衣を着て宇宙ステーション試験棟のクリーンルームに入り、「きぼう」日本実験棟の船外パレットやロボットアームなどの各構成要素や、「きぼう」に搭載される実験装置の実物の前で説明に耳を傾け、熱心に質問されていました。



ご視察中の小島副大臣ご一行

## ☆宇宙への芸術的アプローチ共同研究報告会

京都市立芸術大学とJAXAの宇宙への芸術的アプローチ共同研究成果報告会が11月22日に京都市立芸術大学大学会館にて開催されました。

これは、宇宙における芸術表現の可能性やそのための条件と方法を研究し、「きぼう」日本実験棟を核とした宇宙環境における芸術プロジェクトの実現をめざして提案と創作実践を行う共同研究プロジェクトです。

微小重力環境を利用した芸術実験計画や、宇宙の情報を芸術的観点で整理したデータベースの構築、宇宙と地上をつなぐ芸術的なコミュニケーション実験の検討など、試作品展示や研究活動報告、および若田宇宙飛行士による基調講演が行われました。



共同研究報告会の様子

問い合わせ先: 宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター TEL: 029-868-3074

ホームページ <http://iss.sfo.jaxa.jp/>

Eメール [kibo-pao@jaxa.jp](mailto:kibo-pao@jaxa.jp)

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.sfo.jaxa.jp/weekly/index.html>

※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。